

台風第14号について

(暴風に警戒、高波、高潮、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水に注意・警戒)

<ポイント> 台風第14号は、20日に東北地方へかなり接近する見込み。青森県では、急に雨や風が強まるおそれがある。防災気象情報を活用し、早めの防災対応を！

20日は暴風に警戒。高波、高潮、大雨による土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水に注意・警戒。

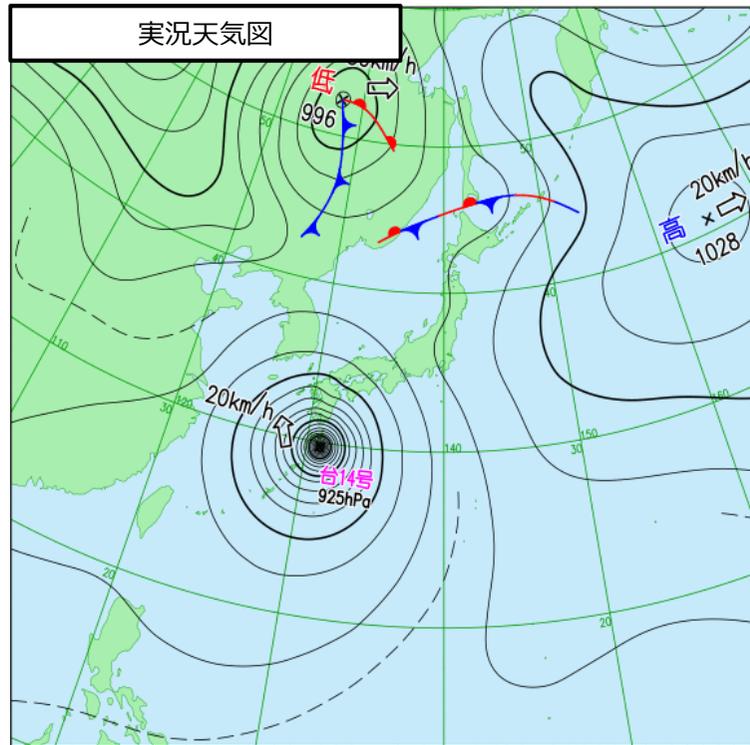
<概況> 18日12時現在、大型で非常に強い台風第14号は、屋久島付近にあって、1時間におよそ25kmの速さで北北西に進んでいる。今後、台風は強い勢力を保ったまま九州北部へ進み、その後は進路を北東に変え、速度を速めながら本州付近を進んで、20日に東北地方にかなり接近する見込み。

<暴風・高波> 青森県では、20日は南のち西よりの非常に強い風が吹き、海上ではしける。台風の進路や発達によっては、警報級の高波となる可能性がある。

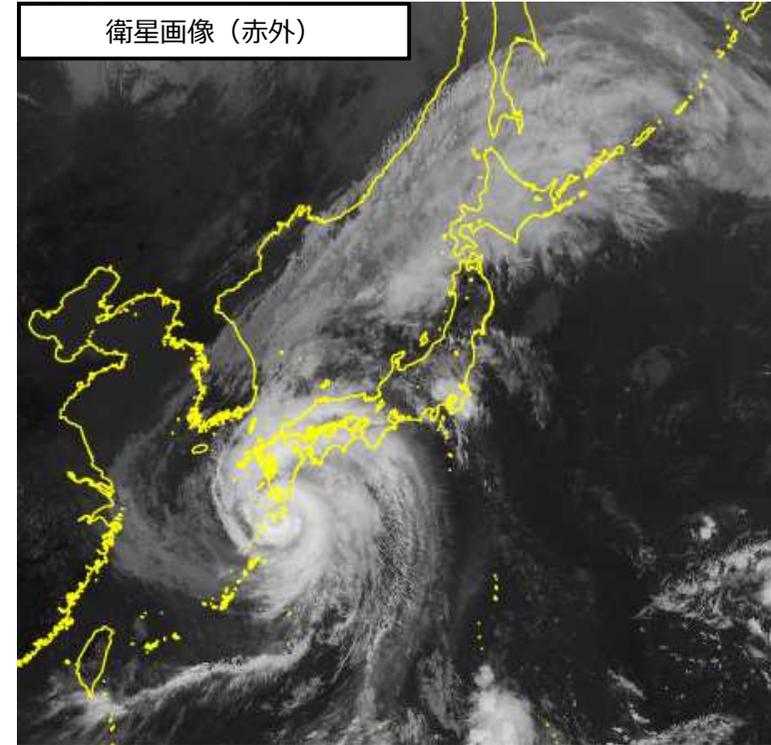
<高潮> 青森県では、20日は台風接近に伴い、潮位が高まる。台風の進路や発達によっては、警報級の高潮となる可能性がある。

<大雨> 青森県では、20日は大雨となる所がある。台風の進路や発達程度によっては、警報級の大雨となる可能性がある。

<警戒事項> 青森県では、暴風に警戒。高波、高潮、大雨による土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水に注意・警戒。



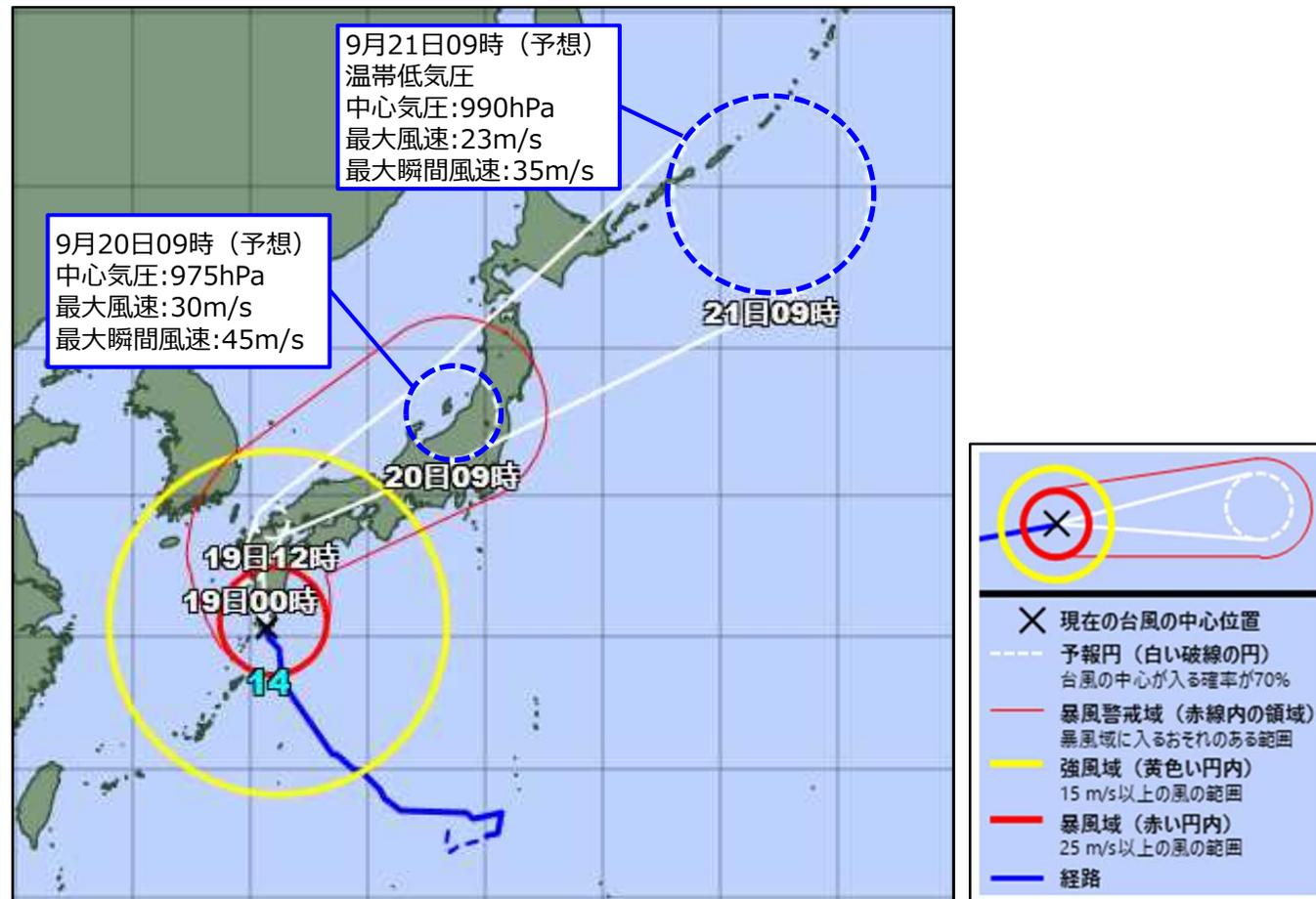
実況天気図
(9月18日09時)



衛星画像（赤外）
(9月18日12時)

今後の予想を含めた最新の情報は気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(天気図：https://www.ima.go.jp/bosai/weather_map/)
(衛星画像：<https://www.ima.go.jp/bosai/map.html#4/35.246/148.096/&elem=ir&contents=himawari>)

台風経路図



台風経路図 (9月18日12時)

今後の予想を含めた最新の情報は気象台が発表した気象情報をご利用ください。

(台風経路図：<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#5/36.704/140.229/&typhoon=TC2218&contents=typhoon&elem=root>)

警報級となる可能性のある期間

警報級となる可能性のある期間
 (■ 可能性がある、■ 可能性が高い)

日		18日		19日			20日	21日	22日	23日
		12~18	18~24	00~06	06~12	12~24				
津軽	大雨						■			
	暴風						■			
	波浪						■			
	高潮						■			
下北	大雨						■			
	暴風						■			
	波浪						■			
	高潮						■			
三八上北	大雨						■			
	暴風						■			
	波浪						■			
	高潮						■			

今後の予想を含めた最新の情報は気象台が発表した気象情報をご利用ください。
 (気象警報・注意報：https://www.jma.go.jp/bosai/warning/#area_type=offices&area_code=020000&lang=ja)

今後の見通し

【暴風・高波の見通し】

(単位：(風)メートル毎秒、(波)メートル)

地域		20日		
		最大風速 (最大瞬間風速)	波の高さ	
青森県	陸上	20~24 (30~40)		
	海上	25~29 (35~45)	津軽	5
			下北	5 うねりを伴う
			三八上北	5 うねりを伴う
	陸奥湾	2		

今後の予想を含めた最新の情報は気象台が発表した気象情報をご利用ください。
 (気象情報：https://www.ima.go.jp/bosai/information/#area_type=offices&area_code=020000&format=table)

【大雨の見通し】 (単位：ミリメートル)

地域	19日12時までの 24時間雨量	20日12時までの 24時間雨量
津軽	60	100～150
下北	60	100～150
三八上北	40	100～150

その後も、20日は雨が降り続き、総雨量はさらに増える見込み。

今後の予想を含めた最新の情報は気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(気象情報：https://www.ima.go.jp/bosai/information/#area_type=offices&area_code=020000&format=table)

(参考) 満潮時刻

- 河口付近や沿岸の低い土地では高潮による浸水や冠水に注意・警戒
 - 青森港の満潮時刻：20日12時41分 20日22時55分
 - 深浦港の満潮時刻：20日06時33分
 - 八戸港の満潮時刻：20日14時38分 20日20時57分

台風接近に備えて

お住まいの場所で、どのような災害が発生しやすいのかを、ハザードマップ等で事前に確認し、風や雨が強まる前に早め早めの準備・対策をお願いします。

- 台風の接近により風が強まる。暴風や高波に備えて早めの対策
 - 風で飛ばされそうなものは片付ける
 - 農業施設、漁業施設などの点検・対策
 - 果実などの落下防止対策
 - 通勤・通学は交通機関への影響を考慮した行動

- 台風接近時に大雨となるおそれ
 - 市町村の避難に関する情報に注意し、早め早めの安全確保
 - 農業施設、用水路等の見回りや不要不急の外出はしない
 - がけや溪流、増水している河川、海岸や河口に近づかない
 - キキクル（危険度分布）等を参考にして、身の安全を確保してください。

- 河口付近や沿岸の低い土地では高潮による浸水や冠水に注意・警戒

関連資料の掲載場所

今後の予想を含めた最新の情報は、以下からご利用ください。
©気象庁 <https://www.jma.go.jp/jma/index.html>



台風の接近や大雨のおそれがある場合などに、現況や今後の見通し、防災上の留意点、緊急会見の内容等を解説。



- ◎14か国語による防災気象情報の提供 <https://www.jma.go.jp/jma/kokusai/multi.html>
- ◎避難行動判定フロー・避難情報のポイント（内閣府（防災担当））
https://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3_hinanjouhou_guideline/pdf/point.pdf
- ◎新型コロナウイルス感染症が収束しない中での避難について（内閣府（防災担当）・消防庁）
<https://www.bousai.go.jp/pdf/colonapoint.pdf>

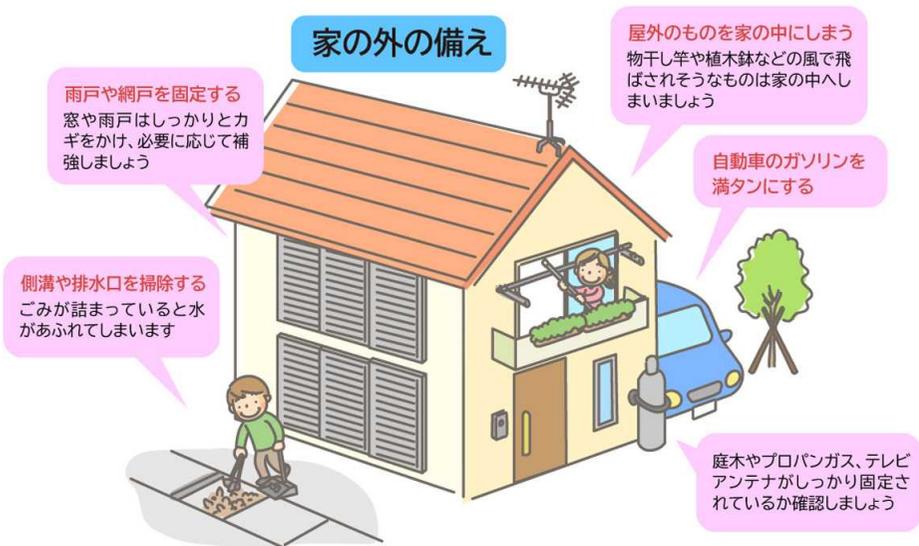
(参考) 暴風による災害への備え

- 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及びます。
- 特に土砂災害や洪水、高潮のおそれがある区域では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。
- 風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

〇〇市		今後の推移 (■警報級 ■注意報級)										備考・関連する現象
発表中の警報・注意報等の種別		〇〇日										
		3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6		
風風	風向風速 (矢印・メートル)	陸上	3	10	15	20	25	20	13	10	10	以後も注意報級
	海上	10	12	20	25	35	30	15	10	10		

暴風警報

陸上では昼過ぎから
風速20メートル



※ 内閣府政府広報オンラインより。

平均風速 (m/s) おおよその時速	人への影響 走行中の車	屋外・樹木の様子	建造物	おおよその瞬間風速 (m/s)
20~25 ~約90km/h	何かにつかまっていられないと立ってられない。飛来物によって負傷するおそれがある。	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が壊れる。	屋根瓦・屋根骨材が飛散するものがある。固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。	30
25~30 ~約110km/h			養生の不十分な仮設足場が崩落する。	40
30~35 ~約125km/h				
35~40 ~約140km/h	走行中のトラックが横転する。	多くの樹木が倒れる。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。	外装材が広範囲にわたって飛散する。	50
40~ 約140km/h			住家で倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。	60

※ 平均風速は10分間の平均、瞬間風速は3秒間の平均です。

※ 人や物への影響は日本風工学会の「瞬間風速と人や街の様子との関係」を参考に作成しています。

※ 詳細は気象庁ホームページを御確認ください。(https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/amekaze/amekaze_index.html)

(参考) 5段階の警戒レベルと防災気象情報

警戒レベル	住民が取るべき行動	市町村の対応	気象庁等の情報	キキクル (危険度分布)	相当する警戒レベル			
5	命の危険 直ちに安全確保！ ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。	緊急安全確保 ※必ず発令される情報ではない	大雨 特別警報	災害切迫	5 相当			
<警戒レベル4までに必ず避難！>								
4	・危険な場所から全員避難 ・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。	避難指示 第4次防災体制 (災害対策本部設置)	土砂災害 警戒情報	高潮 警報	高潮 特別警報	危険	氾濫 危険情報	4 相当
3	危険な場所から高齢者等は避難 ・高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	高齢者等避難 第3次防災体制 (避難指示の発令を判断できる体制)	※ 大雨警報 洪水警報	※ 高潮警報に切り替える可能性が高い 注意報	警戒	氾濫 警戒情報	3 相当	
2	自らの避難行動を確認 ・ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。	第2次防災体制 (高齢者等避難の発令を判断できる体制) 第1次防災体制 (連絡要員を配置)	大雨警報に切り替える可能性が高い 注意報 大雨注意報 洪水注意報	高潮 注意報	注意	氾濫 注意情報	2 相当	
1	災害への心構えを高める	・心構えを一段高める ・職員の連絡体制を確認	早期注意情報 (警報級の可能性)					

※ 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、警戒レベル3 (高齢者等避難) に相当します。

「避難情報に関するガイドライン」(内閣府)に基づき気象庁において作成